IEEE802.11ac/n/a/b/g 準拠
アクセスポイント(親局) 同時接続タイプ
FXA3200

※製品の価格･仕様･色･デザインは、予告なしに変更することがあります。

本製品は、筐体にアンテナを内蔵し、設置環境や美観を考慮したコンパクトなアクセスポイントで IEEE802.11ac/n/a (5GHz 帯)と IEEE802.11n/b/g (2.4GHz 帯)を同時使用可能です。

IEEE802.11ac 設定では MIMO& 80MHz バンド幅の使用により、理論値 1300Mbps の超高速通信を実現します。

WPA2/WPA 対応に加え独自暗号化によりセキュアな無線 LAN 環境の構築が可能です。また、コネクタ部を保護する鍵付きカバー、セキュリティワイヤー取り付け機構を備えています。

※本内容については予告なく変更することがあります。
※製品の価格･仕様･色･デザインは、予告なしに変更することがあります。
※最新の内容については、当社ホームページにある解説書をご覧ください。
※データシートの情報は 2018 年 10 月現在のものです。

特長

■5GHz 帯(11ac/n/a)と 2.4GHz 帯(11n/b/g)の同時接続が可能
IEEE802.11ac/n/a と IEEE802.11n/b/g を同時に使用可能です。
IEEE802.11ac/n/a では W52/W53/W56*1 の 19 チャネル、
IEEE802.11n/g では 1 - 13ch、IEEE802.11b では 1-14ch を使用できます。

■さまざまな電源環境に対応
AC アダプタ(別売)や PoE 給電を使用した LAN(UTP)ケーブルによる電源供給に対応しています。

■WPA2/WPA や WEP と併用可能な独自暗号化技術 WSL を搭載
当社独自の暗号化技術 WSL を併用することで、よりセキュアな無線 LAN 環境の構築が可能です。

■VLAN、仮想 AP 機能など多彩な機能を搭載
仮想的なネットワークを構築するための VLAN 機能や、1 台の AP に仮想的な複数の AP として動作させ、異なるセキュリティ設定が行える VAP 機能を搭載しています。

■Web ブラウザ、SD カードと多彩なメンテナンス方法を提供
設定管理が Web ブラウザから簡単に行えます。また、FTP や SD カードでのファームウェア更新など、システムや運用に合わせて多彩なメンテナンス方法を提供しています。

■筐体内にアンテナを内蔵、設置環境や美観を考慮したコンパクトデザイン
アンテナ内蔵ですっきりしたデザイン。壁面設置パネル、マグネット、タッピングネジで多彩な設置を行うことができます。また、PoE(Power Over Ethernet)による電源供給も可能です。

■コネクタ部を保護する鍵付きカバー、セキュリティワイヤー取り付け機構を装備
設置パネルの使用により、壁面設置、天井設置が簡単です。コネクタ面のカバーをロックすることで、盗難・いたずらを防止します。

■SNMP エージェント機能を搭載
SNMP 対応のネットワーク管理ソフトウェアによるネットワーク管理が可能です。MIB Ⅱ、プライベート MIB に対応しています。

*1 W52 : 36, 40, 44, 48ch、W53 : 52, 56, 60, 64ch、W56 : 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch

※ 最新のファームウェア他は、ホームページ(https://www.contec.com/)よりダウンロード可能です。

仕様

製品仕様

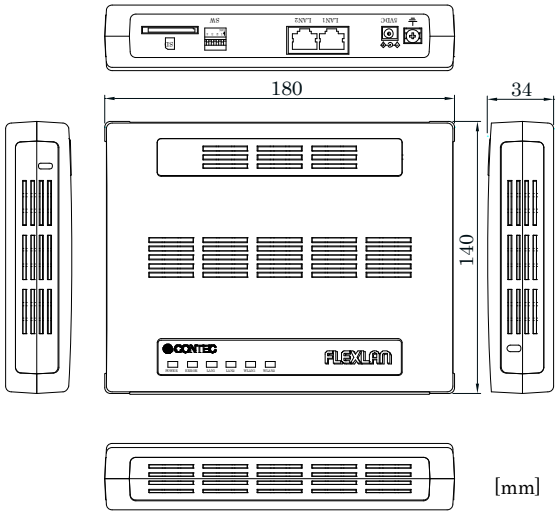
項目			仕様
有線LAN部			
	イーサネット規格		IEEE802.3(10BASE-T)、IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3ab(1000BASE-T)、IEEE802.3af*2
	データ転送速度／通信方式／ポート数		10/100/1000Mbps／半二重(Half Duplex)、全二重(Full Duplex)／2
無線LAN部			
	無線LAN1 (2.4GHz)		
		対応規格	IEEE802.11n/b/g
		チャネル IEEE802.11n/g	13ch (1 - 13)
		チャネル IEEE802.11b	14ch (1 - 14)
		データ転送速度*1 IEEE802.11n	300 - 6.5Mbps[MCS0 - 15, Short/Long GI] (固定/自動)
		データ転送速度*1 IEEE802.11g	54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps(固定/自動)
		データ転送速度*1 IEEE802.11b	11, 5.5, 2, 1Mbps(固定/自動)
	無線LAN2 (5GHz)		
		対応規格	IEEE802.11ac/n/a
		チャネル	19ch(36, 40, 44, 48ch[W52], 52, 56, 60, 64ch[W53],100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch[W56])
		データ転送速度*1 IEEE802,11ac	1300 - 7.2Mbps[MCS0 - 9, Short/Long GI] (自動)
		データ転送速度*1 IEEE802.11n	450 - 6.5Mbps[MCS0 - 23, Short/Long GI] (自動)
		データ転送速度*1 IEEE802.11a	54, 48, 36, 24, 18, 12, 9, 6Mbps(固定/自動)
	セキュリティ		
		IEEE802.11ac/n	WPA(AES), WPA2(AES), WPA-PSK(AES), WPA2-PSK(AES), WSL(上記暗号と併用可)
		IEEE802.11a/b/g	WEP(open/ Shared Key /Auto), WPA(AES, TKIP), WPA-PSK(AES,TKIP), WPA2(AES, TKIP), WPA2-PSK(AES,TKIP), IEEE802.1X(EAP-TLS, PEAP), WSL(上記暗号と併用可)
アンテナ			5GHz : チップアンテナ×3(内蔵)、2.4GHz : チップアンテナ×2(内蔵)
外形寸法(mm)			本体のみ : 180(W)×140(D)×34(H) (突起物を含まず) 壁面設置パネル取り付け時 : 180(W)×180(D)×44(H) (突起物を含まず)
質量			本体のみ : 360g、 壁面設置パネル取り付け時 : 520g
入力電圧範囲			5VDC±5% 、36 - 57VDC (PoE)
定格入力電流			1.80A (5VDC 入力時), 0.24A (PoE 給電 48V 時)
使用周囲温度			0 -45℃
使用周囲湿度			10 - 90%RH (ただし、結露しないこと)
浮遊粉塵			特にひどくないこと
腐食性ガス			ないこと
許容瞬時停電時間			17ms 以内 (100VAC@25℃), 低電圧検出時、自動的にリセットを行う
耐ノイズ性	ラインノイズ		AC ライン/±2kV 、信号ライン/±1kV (IEC61000-4-4 Level 3、EN61000-4-4 Level 3)
耐ノイズ性	静電耐久		接触/±4kV (IEC61000-4-2 Level 2、EN61000-4-2 Level 2) 気中/±8kV (IEC61000-4-2 Level 3、EN61000-4-2 Level 3)
耐振動性	掃引耐久		10 - 57Hz/片振幅 0.035 mm 57 - 150Hz/0.5G X、Y、Z 方向 各 40 分(JIS C 60028-2-6 準拠、IEC 60068-2-6 準拠)
耐衝撃性			10G X、Y、Z 方向 11ms 正弦半波 (JIS C 60068-2-27 準拠、IEC 60068-2-27 準拠)
規格			電波法 工事設計認証、VCCI クラス A、RoHS 準拠

*1： 無線LAN規格の理論であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

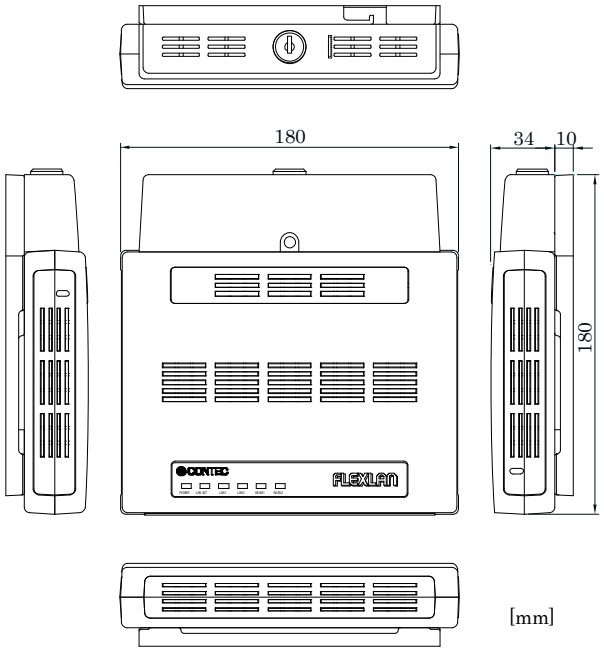
*2： LANポート1のみ。

外形寸法

本体のみ



壁面設置パネル・コネクタカバー装着



商品構成

□本体(FXA3200)…1
□壁面設置パネル…1
□コネクタカバー…1
□セットアップガイド…1
□キーキャップ…1
□キー(コネクタカバーにロックをかける場合に使用します)…2
□マグネット(本体を金属面に取り付ける場合に使用します)…4
□外歯付きネジ(アースターミナルからアースをとる場合に使用します)…1
□タッピンネジ(本体および壁面設置パネルを壁面に固定する場合に使用します)…4
□シリアルナンバーラベル…1

※本製品の解説書は、当社ホームページ(https://www.contec.com/)から無料でダウンロード可能です。

オプション品一覧

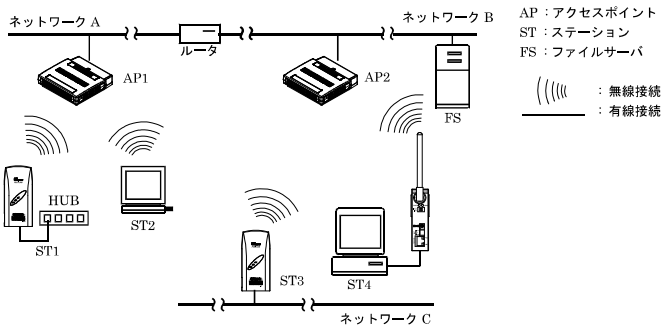
FX-AC053	AC アダプタ(出力：+5VDC 3A)
SD-2GB-B	SD カード
POW-CB50AF	ギガビット・イーサネット対応 PoE 給電ユニット
POW-CB60AT	ギガビット・イーサネット対応 PoE 給電ユニット

無線接続モード

本製品には、3 つの無線接続モードがあり、無線接続モードによって使用できる機能やネットワーク構成が変わります。構築するネットワーク形態に合った無線接続モードで本製品をご使用ください。出荷時設定は、アドバンスド・インフラストラクチャになっています。

◆スタンダード・インフラストラクチャモード

アクセスポイント(AP)を核にして配下にステーション(ST)を配置した構成ができます。複数の AP を設置することで、広範囲な無線 LAN を構築することができます。無線端末間の通信は、必ず AP を経由します。



上記のスタンダード・インフラストラクチャモードでは、すべての無線端末は AP を介して通信を行います。ローミング機能をサポートしていますので、電波の届く範囲なら、どの AP にもログインすることが可能です。

・特長

(1) ログインを制限することができる(セキュリティ機能)。

(2) WSL(Wireless Security Link) によりセキュリティを向上できる。

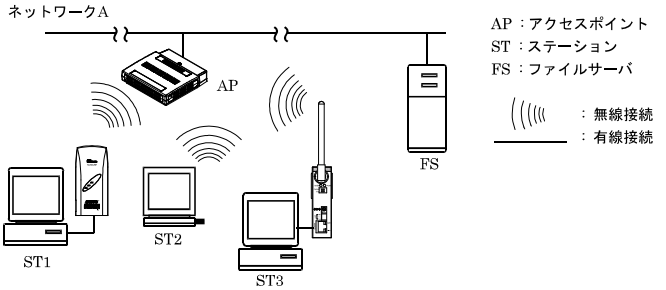
(3) 当社製ステーションに機器を有線接続して使用する場合、プロトコルおよび機器の接続台数に制限がない。

◆コンパチブル・インフラストラクチャモード

「FLEXLAN シリーズ」以外の Wi-Fi 認定を取得した他社製無線機器と混在使用できます。無線端末間の通信は、必ず AP を経由します。

▼注意

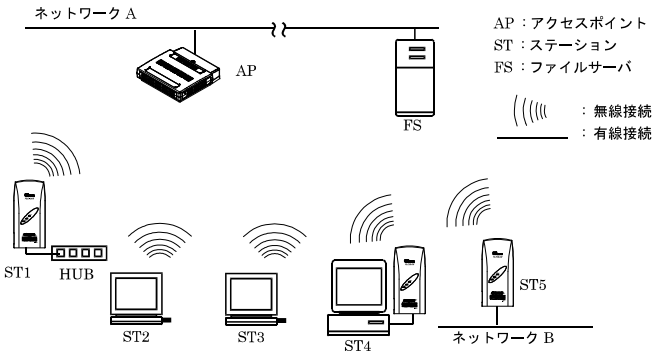
コンパチブル・インフラストラクチャモードは、Wi-Fi 対応の他社製品との相互間接続を保証するものではありません。



上記のコンパチブル・インフラストラクチャモードでは、スタンダード・インフラストラクチャモードと同様、すべての無線端末は AP を介して通信を行います。ローミング機能をサポートしていますので、電波の届く範囲なら、どの AP にもログインすることが可能です。

AP は、単純なブリッジとして動作するため、FLEXLAN シリーズ独自の機能は使用できません。

◆アドバンスド・インフラストラクチャモード
アドバンスド・インフラストラクチャモードは、スタンダード・インフラストラクチャモードとコンパチブル・インフラストラクチャモードを複合したモードです。



上記のスタンダード・インフラストラクチャモードに設定された端末は、FLEXLAN シリーズ独自の機能を使用できます。
コンパチブル・インフラストラクチャモードに設定された端末は、単純なブリッジは行えますが、FLEXLAN シリーズ独自の機能は使用できません。

◆主要機能
■SNMP
SNMP 対応のネットワーク管理ソフトウェアで、リモート管理できる機能です。すべてのモードで使用できます。

■ログ機能
本製品の無線通信等のイベント情報を収集する機能です。

■SYSLOG **機能**
製品のログやイベント情報を SYSLOG サーバに転送する機能です。SYSLOG 機能を使用する場合は、別途ログを受信する SYSLOG サーバが必要です。

■MAC **アドレスフィルタリング**
登録した MAC アドレスをもつ端末のみ接続可能にします。

■WSL(**独自暗号**)
WSL(Wireless Security Link)は FLEXLAN シリーズの機器だけが搭載する独自暗号で、単独使用のほか、WEP や AES などの他の暗号化と同時に使用することも可能です。WSL を使用している機器と使用していない機器間の通信はできないことにご注意ください。

■暗号化
無線データの暗号化を行う機能です。IEEE802.11n では、WPA(AES), WPA2(AES), WPA-PSK(AES), WPA2-PSK(AES) WPA-AUTO(AES), WPA-AUTO-PSK(AES)に対応しており、IEEE802.11a/b/g では上記機能に加え、WEP(64/128/152bit)、IEEE802.1X 認証、WPA(TKIP), WPA2(TKIP), WPA-PSK(TKIP), WPA2-PSK(TKIP) ,WPA-AUTO(TKIP), WPA-AUTO-PSK(TKIP)にも対応しています。それぞれの暗号に対し、独自暗号化技術 WSL も併用できます。

■VLAN **機能**
ネットワークの物理的な構成にとらわれず、ネットワーク上の端末の仮想的なグループを設定する機能です。

- **静的** VLAN
  無線 LAN インターフェイスをひとつの VLAN として VLAN ID を設定することで、無線 LAN インターフェイス毎に固定の VLAN を割り当てることができます。

- **動的** VLAN
  RADIUS 認証時に、RADIUS アトリビュートに従って、クライアント単位で動的に VLAN を割り当てることができます。RADIUS サーバからの VLAN 割り当ては、VLAN ID、VLAN 名どちらでも指定することができます。

■VAP **機能**
1 台のアクセスポイントが複数の SSID(ESSID)を持つ機能です。
1 台のアクセスポイントに複数の SSID(ESSID)を割り当てることができるため、クライアント側からは複数のアクセスポイントが存在しているように見え、1 台のアクセスポイントで、セキュリティ要件の異なる無線 LAN ネットワークを構築することができます。